

レ・コードのちから

レ・コード館にはレコードの歴史を伝えるさまざまな音楽関係の品が收藏されています。エジソンが初めて作った蓄音機、レコード創成期の頃の録音風景を写した写真、世界最大、そして最小のレコードなどもあります。いずれも貴重な品々で他では見ることの出来ないものばかりです。

また寄贈される品はレコードばかりでなく、蓄音機をはじめとする音響関係機器等の寄贈も数多く受けております。今月はそれら寄贈品の中でも、ちょっと珍しい、変わり種を紹介したいと思います。

●レコーディング・マシーン

こちらは、発売年は不明ですが、昭和40年代のものと思われる、「レコーディング・マシーン」という家庭用レコード製造機械です。「その場でレコード盤が出来上がり!!」といった大きな見出しにもあるとおり世界で1枚だけの自分オリジナルのレコードがすぐに出来上がるという優れたものです。家族でレコーディングするというより業務用としての販売が



主だったようです。ただ、寄贈いただいた方は、子どもの頃、家族でレコードを作って聞いていたそうです。思い出の品ですが、保管に困っての寄贈でした。

昭和40年の国家公務員の初任給が21,400円の時代にあって定価が50万円とありますから当時は相当高価なものだったんでしょうね。しかしながら、ヒット商品とはならず、一

部のカラオケ愛好家のみが知る商品だったようです。

このようにレ・コード館には思い出のつまった品々が数多く寄贈され、いずれも大切に保管されております。また、以前に紹介したミュージアムには、寄贈された貴重な蓄音機のほか歴史的にも貴重な品が数多く展示されておりますので、是非一度ご覧になってみてください。



△レ・コード館に寄贈されたレコーディング・マシーン

小竹町長の動静 & まちのできごと 9月 ●は町長出席

●2日、入札○3日、指名選考委員会○5日、恵寿荘敬老会○10日、例月出納検査●13日、新冠ほくと園「ふれあいフェスタ2009」●14日、第3回定例議会(～17日)●16日、第59回北海道社会福祉大会(新ひだか町)●17日、ホッカイドウ競馬「新冠町長杯及びレ・コードな町にいかっぶ特別」表彰式(門別競馬場)●18日、第52回北海道中学校長会研究大会新冠大

会開会式○18日、第27回新冠無縁納骨堂におけるイチャルパ●20日、節婦自治会敬老会●21日、新冠小学校校下敬老会●22日、朝日小学校校下敬老会●24日、秋の全国交通安全運動「人の波作戦」●26日、新冠町森林・林業・林産業活性化推進議員連盟「山を見る会」●28日、日高衛生施設組合・消防組合・広域連合定例会(新ひだか町)●29日、庁内会議

人の
うごき
(平成21年9月末現在)

人口	5,845人	(前月比 - 15人)
男	2,851人	(前月比 - 8人)
女	2,994人	(前月比 - 7人)
世帯	2,611世帯	(前月比 - 6世帯)
外国人登録者	44人	

